

## グローバルデファクトとなる炭素プライシング

### ◆アジアの経済大国が炭素中立を宣言した

2020年9月から10月に掛けて、中国、日本、韓国が炭素中立を宣言した。20年はパリ協定が実施期間に入る年であり、署名国は、2050年に向けた温室効果ガス排出削減の長期計画を国連に提出せねばならない。気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より低く保つためには、世界の経済活動による排出量を18年の水準から25%、1.5℃以内に抑制するには55%を30年までに削減する必要がある。

温暖化の緩和策として、炭素プライシング（炭素への価格付与）の有効性が国際的なコンセンサスとなりつつある。企業や消費者の行動を変容し、排出削減に係るコストを容認し、より効率的な投資配分を促すための方策だ。具体的には、政府が炭素価格を設定して排出量に課税をする「炭素税」や、排出枠に対する過不足を事業者が市場で売買する「排出権取引」などが、46ヵ国で導入されている。炭素税には、企業や消費者に排出量の少ない製品・サービスの選択を促す効果があり、排出権取引には、経済全体の排出削減コストを最小化できる利点がある。

### ◆市民と政府が一体となって脱炭素社会に移行する欧州

環境リテラシーの高い欧州各国では、無作為に選ばれた一般市民から構成される「市民議会」による提言が相次ぐ。政策の偏りを避け、国会議員よりも長時間の検討を行い、意欲的な提案を生み出す仕組みだ。9月、英国の気候変動議会（Climate Assembly）が、炭素税の在り方を含む政策案を政府に報告した。4月には、フランスの市民議会による146件の提案にマクロン大統領が合意した。そのなかには、気候対策目標の憲法への明記も含まれる。デンマーク、スペインでも独自の市民議会が提言を打ち出した。アイルランドでは、炭素税を4倍とする計画が提案され、スイスでも、燃料炭素税の増税や航空券税の導入を含む法改正が6月に提案された。そして、EUは域外に対する国境炭素税を21年に提案する。

炭素プライシングの計量経済的な評価も報告されている。Tufts大が10月に発表した、EU加盟国の炭素税導入以降の経済的推移の分析によれば、炭素税が経済成長や雇用を阻害する影響は見いだされず、40ドル/tCO<sub>2</sub>の課税で6.5%の排出量

削減効果が検証された。また、炭素税率引上げによって気候変動や海洋酸性化が緩和されるが、バイオ燃料補助金を導入すると農耕地の疲弊が拡大するネガティブ要素となることが、スウェーデン王立科学アカデミーにより9月に示された。

### ◆エネルギー大国の米国・中国でも野心的な脱炭素政策が相次ぐ

米国は、11月にパリ協定から離脱したが、現政権下においても、延べ10件の炭素プライシング法案が共和・民主各党から提案されている。また、10月には、NPOによる討論会「2020年以降の炭素プライシング」も開催された。Biden候補は、再生エネルギー強化などに計3,000億ドルの財政投資を計画している。温暖化ビジネスに対する米国の株式市場の期待も大きい。NextEraの時価総額は10月にExxonを超え、米国最大の再生エネルギー会社となった。Teslaの時価総額は4,000億ドルを超えたが、利益の多くは排出権取引による。

中国では、既に排出権取引が運用されているが、5月の全国人民代表大会で炭素税導入の提案がなされた。パリ条約履行の確度を上げるだけでなく、クリーンエネルギーやゼロカーボンなどの産業と雇用の創出や、WTOの二重課税禁止原則の適用によって他国の国境炭素税を回避する利点もあると主張する。50～150円/tCO<sub>2</sub>の課税で毎年0.5～1.6兆元の歳入が試算されており、もしも採択されれば、中国国内外のエネルギー市場に大きな変化が生じるだろう。

### ◆世界の潮流のなか、一步踏み止まる日本

炭素税の対象は、世界の排出量の1/5にまで拡大された。また、ネットゼロの自主宣言や投資家の要請により、約1,600の企業が社内炭素価格を導入する。

日本では、環境省が税制導入の構想を続けてきた。7月に開催された同省の有識者会議「税制全体のグリーン化推進検討会」では、各国の状況が報告されたが、国内導入の議論は見送られた。現在、日本が運用する地球温暖化対策の税率は、289円/tCO<sub>2</sub>と他国に対して非常に低い（フランスでは約6,000円/tCO<sub>2</sub>）。また、諸課税を含めた排出量1トンあたりの燃料価格は石炭が最安であり、税制措置による脱炭素推進に積極的とは言えない。

国内でガソリンに6,000円/tCO<sub>2</sub>を課税しても、価格上昇は4円/Lである。国際的な潮流を見越した事業モデルの創出が日本企業の課題である。【酒向謙太郎】